

令和5年度まちづくり座談会における質問・要望事項と回答

■東根地区：12月14日（木）午後7時～8時30分

町からのテーマ 【ふるさと森林公園再整備について】

《質疑応答》

Q パレス松風の業績はどうか、新たに指定管理者となる株式会社 HESTA 大倉とはどのような会社なのか教えていただきたい。

A. (商工観光課長) これまでの営業の部分でございませけれども黒字という部分もございましたし、赤字の部分もあったわけですが、一番の影響が東日本大震災で燃料が入ってこないということもございました。パレス松風の温泉につきましては、源泉の温度が低いということで昇温をしております。灯油を使って温度を上げているわけですが、やはりその時には燃料も入ってこないということで、営業をできなかったという部分で大きく落ち込んだという部分が大きなのかなと思っております。そこから若干回復はしたのですが、その後またコロナということで宴会の自粛ですとか、外出自粛等々で、宿泊客もいない宴会客もないというような状況でかなりの損失を受けたところでございます。

株式会社 HESTA 大倉につきましては、大阪で創業した企業でございまして、今、大阪本社と東京本社ということで2つでの本社を持ち、全国的にホテルの経営ですとか、住宅の設備などを行っているような企業でございます。

Q.令和6年から指定管理が開始されるわけだが、残り3か月の中でどのように整備していくのか。また、施設の再整備についてどのぐらいの予算をみこんでいるのか。

A. (商工観光課長) まずは4月からの運営という状況につきましては、現在の施設でまだ改修等を行わずに現在のままでスタートいたします。そしてこれから基本構想ですとか基本設計、実施設計ということを進めていく中で、新しい指定管理者の意見なども取り入れながら、実際運営する人が使いづらい施設となっても困りますので、その辺のご意見をいただきながら、まだ民間の発想なども入れながら再設備の詳細をこれから詰めていきたいというふうに考えております。実際の事業費といたしましては、現段階ではまだ算定してございません。先ほどお示しした段階でございまして、これからより詳細にどこをどう直していくと、直す範囲もどこまでするかという部分も今後詰めてまいりますので、その辺がある程度概算や概要が出た段階で皆様にはお知らせをしてご意見をいただきたいというふうに考えておりますのでよろしく申し上げます。

Q.新たな指定管理者になった際の利用料金は変更になるのか。

A. (商工観光課長) 温泉の利用料金ですとか、例えばテニスコートの利用料、パークゴルフの利用料金、そういったものは全て条例で決まっておりますので、指定管理者が変更するということはできませんので、その点をご了解をいただければと思います。ただ、料理ですとか、そういった部分は物価の上昇もございますし、民間業者としての採算を取れるところかどうかだということもございますので、そこは大倉さんのほうで金額は設定されるというところでございます。

Q. 農業に従事しているものとして、耕作放棄地の発生防止と解消に向けどのような施策を講じていらっしゃるかお聞かせ願いたいと思います。

A (農林課長) 発生防止といたしましては、皆様にもご利用いただいておりますけれども、日本型直接支払制度ということで中山間地の事業ですとか、それから多面的な事業ですとかそういったものを活用いただきながら農地の維持に努めていただいていると承知しております。それでだいぶ農地が維持されている部分もあるなというようなお話をいただいております。それから解消といたしましては、県の事業になるんですけれども荒れてきた農地を解消するための事業といたしまして山形農地リフレッシュ&アクション事業というのがありまして、肥料を活用したり、深く耕したりとか支援事業としても取り組ませていただいた。

Q.白光園の運営のことについて少しお聞かせください。まず、短期入所について12月20日から休業するというふうにお聞きしました。さらに来年の2月から日曜日の利用ができなくなるということもお聞きしました。日曜日に利用できるのがありがたかったという人も多いと思います。職員の不足や深刻な状況にありことも認識していますが、現在の白光園の運営状況について詳しくお聞かせください。さらに休業しない方向など別の方法は考えられなかったのかということについてお聞かせいただきたいのと、今の状況が改善すれば再開の見込みがあるのかということもお聞かせいただければと思います

A (健康福祉課長) ショートステイにつきましては12月20日から受け入れ休止。デイサービスにつきましても2月から日曜日の受け入れが難しくなりそうだと、事業所から説明があったところがございます。今回のこのような事態については、単純に言えば人手不足というようなことですが、ショートステイにつきましてはお泊まりいただいているサービスというようなことがございまして、町が聞いている中では夜勤のシフトがどうにも組め

ないということで、人手不足の中でも特に夜勤者の対応が難しいというようなことがございまして、ショートステイを休むか長期の受け入れを若干絞るかというようなことを聞いているところでございます。その中で、ショートステイと長期の入所等については、建物が分かれているというようなこともございまして、長期の空床を利用した形でショートステイの受け入れを何とか続けていく。長期の空床を利用した形のショートステイの経営をしながら、何とか人員を確保していきたいというようなことで聞いているところでございます。また、デイサービスにつきましても退職される方等の状況により、なかなか毎日の稼働が難しいというような中で、日曜日の受け入れが少ないというようなこともありまして休業することをお聞きをしているところでございます。施設としても苦勞された部分だとも思いますけれども、そのような形で今回の対応をせざるを得なかったということでもあります。デイサービスも同じでございます。人材の確保については例えば外国人の採用はあるんじゃないかというようなこともあるかと思っておりますけれども、一定の技術や言語の理解が必要で、一定程度の研修を進めてやはり一人前というような形にならざるを得ないというようなこともありまして、そういった中でこういう方々を最初から一人とカウントすることもなかなか難しいというふうにお伺いしているところです。近隣の事業所などの情報なども聞きながら、保健師さんとも共有させていただきながら、利用ができないような状況だけは避けたいということで、私ども保健者の立場でできる取り組みはさせていただきます。

Q.防犯灯について、取り扱いについて資料があるが、設置から10年経過後、防犯等器具の交換をする場合は一部費用負担をお願いする場合があります。一部費用負担とはどの程度のものなのか、町内での費用負担の心配する声もございましてので教えていただきたい。

A. (町民課長) 令和8年度以降の更新について、方針をどうしていくかというようなことで、現在こちらの方で検討しているところでございます。LEDにつきましても10年、もう少し持つのかなと思っておりますが、ある程度やはり更新期間になってきますので、全町的に対応が必要になってくると認識しているところであります。現在の取組の状況なんですけれども、まず今年度ですが、町の防犯灯の位置ですとかどういうふうな状態で立っているかそういったものを1年かけて今調査しているところでございます。全町的にだいたい8割くらい終わったんですけれども、それを地図情報システムといいまして、そういった中に落としておりまして全町的なところをまず確認していくという作業をしているところでございます。そういったところをはっきりさせた上で令和8年度以降の更新計画、例えば壊れたところから直していけばいいのかなど具体的な更新計画を早急に立てていきたいと考えているところでございます。全体的なところを把握した上で対応していきたいと思っておりますのでご理解をいただきたいと思っております。

Q.無蓋貯水槽ですが現在東根地区でもまだ4カ所あるんです。いつ頃更新になるのか。

A. (総務課長) 防火水槽、町全体で約300くらいございますが、有蓋はそのうちの3分の2くらいで、まだ100カ所余りの無蓋貯水槽がございます。現在町内で年間2つぐらいつつ有害化をしている状況ではございます。一基あたり1000万から2000万くらいの費用がかかります。それから実際に掘ってみると中から水が出てきて、その場所にはなかなか新しい耐震型の防火水槽が作れなくて、既存の防火水槽に蓋をかけただけという形もございました。今、町内の防火水槽についてさまざま現状調査というか、本当に設置して大丈夫なのかという調査なども行なわれているところではございます。町内各地域からご要望いただいておりますので、順に対応していくことにご理解をいただきたいと思っております。

Q.今年、国際交流協会の方々とともにベトナム訪問されたと記憶しておりますけれども、その後どのような効果があったのか、どういう交流が生まれたのかお聞かせください。

A. (町長) 現在町内に技能実習生として多くの外国人の方においでいただいております。特にベトナムの方が多く、いろんなつながりの中から今般ベトナムを訪問させていただきました。本国を出て外国に住むという課題も多くありますが、これからも実習生を受け入れていきたいということで、国際交流という視点からもやはり人的な交流、それが人材育成につながるような期待をしながら交流を深めていきたいというふうに考えています。